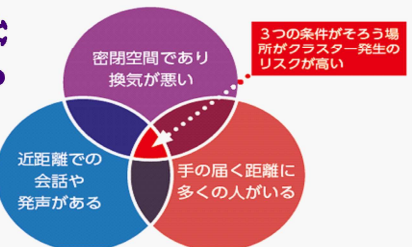
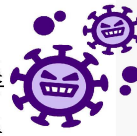


新型コロナウイルス感染 拡大防止のため9か条

1 3つの「密」を避ける

- 3つの条件（3つの「密」）がそろう場所がクラスター（集団）発生リスクが高いとも言われています。新型コロナウイルスの感染拡大防止のための対策として、クラスター（集団）の発生を防止することが重要だと言われていますが、そのために、3つの「密」が重ならないように工夫しなければなりません。
- 小学校でも、1人も感染発症者がでないように、十分に対策を講じていきましょう。



- 01 密閉空間を避ける
02 密集場所を避ける
03 密接場面を避ける

以下、朝起きて登校から下校までの中で、実施する対策について、共通理解を図り、確実に実践を。



(イラスト：厚生労働省HPより)

2 毎朝の体温測定を確実に ～「健康観察カード」の 提出・チェックを～

- 新型コロナウイルス感染の疑いがあるとされる場合の中に、体温37.5度が数日続くときとあります。子ども達も先生方も、毎朝の体温測定をお願いします。熱があるとき、風邪の症状がある場合は、「出席停止」扱いとなります。
- 「健康観察カード」の記入を毎日お願いします。朝登校してきたら、カードを提出します。

3 マスクの着用

～登下校時、学校内において～



- 感染していても症状が出ていない人もいて、知らず知らずのうちにウイルスを拡散している場合もあると聞きます。感染拡大防止のために、子ども達も先生方も、通常はマスクの着用をお願いします。布マスクは、帰宅後毎日洗濯し、翌日清潔なものを着用するよう児童に声かけをお願いします。

4 アルコール等消毒の実施 ～登校して校舎内に入るときに～

- 給食準備の前に、各教室に置いてあるアルコール等消毒液を使って、手の消毒を徹底しましょう。



5 教室の机の間隔を広く ～3つの「密」・密集場所を避ける～

- クラスター（集団）発生リスクの1つである密集場所を避けるために、教室の児童机の間隔をできるだけ広くとるようにしましょう。

6 小まめに換気をする ～3つの「密」・密閉空間を避ける～

- クラスター（集団）発生リスクの1つである密閉空間を避けるために、換気に注意しましょう。できれば、窓を開けて授業をしましょう。
- ※ 4月はまだ少し寒いかもしれません。その時は、室内でも防寒対策を。

7 授業・給食中の交流制限 ～3つの「密」・密接場面を避ける～

- クラスター（集団）発生リスクの1つである密接場面を避けるために、授業中はマスク着用で、隣同士やグループでの交流は必要最小限で。給食も前向きで。先生は、マスクを外してもいいですが、机間指導の際は、マスク着用をお願いします。

8 正しい手洗いを

- 授業後や昼休み後、図書館利用前後等には、確実に手洗いを行いましょう。各学級で正しい手洗いの指導をお願いします。
- ハンカチを2枚以上持たせてください。

9 その他の注意

朝の作業

- 教室等の入口の消毒（養護教諭）

偏見や差別につながるような行為は断じて許されない

- 誰もがなり得る状況です。

※ 学校は上記のような対策を教職員で共通理解して、取り組んでいきます。ご理解とご協力、どうぞよろしくお願いいたします。